

事務事業名	社会体育学校開放施設整備事業				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	S36	終了	
H27担当課等名	生涯学習・スポーツ課	H27係等名	スポーツ施設係	H26係等名	スポーツ施設係								
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり										
	施策	26	スポーツの振興										
目的	対象(誰・何を)	学校開放体育施設							対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	安全で良好な環境で利用できるよう施設整備する。								学校開放施設(体育館・校庭・武道場)の数:(施設)		56	
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:(%)											
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)				
	成果指標	不具合発生件数:(件)			75	75	75	70					
	定性目標												
事業概要	学校の体育施設を、学校教育に支障がない範囲で、社会体育の利用のために市民に開放し、スポーツの振興を図る。そのための整備を行い、施設の充実を図る。												
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標				
	社会体育学校開放施設修繕他 1,397千円				改修、修繕及び新たな備品購入した学校体育施設(校庭、体育館)数				18施設				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		1,349	1,412	1,397	1,295								
国庫支出金													
県支出金													
起債													
その他													
一般財源		1,349	1,412	1,397	1,295								
人件費計(千円)②		1,341		1,341									
正規職員所要時間		375		375									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		2,690	1,412	2,738	1,295								
事業内容・目標達成状況の振り返り	小規模な修繕への対応を行った。												
改革改善の考え方	①問題点	学校施設の開放による社会体育での利用は平日夜間が多く、照明が十分でない施設もいまだに多くある。											
	②改革提案	照明設備については、利用状況や実態を見ながら整備・改修の計画を立てていく。											